

令和7年度第1回青森市中央卸売市場取引委員会 会議概要

- 1 開催日時：令和7年11月4日（火） 11：00～11：40
- 2 場 所：青森市卸町1-1 青森市中央卸売市場管理棟2階 大会議室
- 3 出席者：【委員】 8名（欠席委員2名）
【事務局】 4名

出席委員

中水青森中央水産(株)代表取締役社長	石川 清隆
青森公立大学教授	河野 秀孝
青森市漁業協同組合代表理事組合長	澤田 繁悦
青森合同青果(株)代表取締役社長	篠崎 真孝
青森中央市場水産物仲卸協同組合理事長	鈴木 新一
青森青果商業協同組合専務理事	服部 信一
米谷商店代表	米谷 晴藏
青森魚類(株)代表取締役会長	若井 由治

（五十音順）

欠席委員

青森青果仲卸協同組合理事長	阿部 哲男
青森農業協同組合代表理事組合長	鹿内 克之

（五十音順）

事務局

青森市農林水産部中央卸売市場市場長課長事務取扱	松本 和久
青森市農林水産部中央卸売市場管理課主幹	對馬 義宣
青森市農林水産部中央卸売市場管理課主幹	富岡 俊一
青森市農林水産部中央卸売市場管理課主査	播摩 陽子

4 会議概要

議事 ・ 令和 8 年中央卸売市場休開市日について

(1) 事務局説明

資料に基づき事務局から説明を行いました。

(2) 意見

【委員】

・ 水産部について、月曜祝日の週の水曜日は休場日でもいいのでは。水曜日は青果部が休みで人が来ない。

・ 産地市場の性格が強い特殊性と、東京の休開市日を考慮している。物流の問題があり、ここの市場だけの都合ではいけない時代になっている。

・ 小売りの売上げが減少しており仲卸組合にも影響が及んでいるので、できれば開場してほしいが、荷受けが意思統一した結果に従う。

・ 東京や仙台の市場と歩調を合わせていくというのがこれからの方向性ではないか。

・ 生産者としては 1 日でも鮮度のいい時期に出したいので休場はやらないでほしい。現状でお願いしたい。

・ 青果部では買参人・仲卸・組合・荷受けから事前に意見を聞き、意思統一を図っている。そのうえで出た専門部会の意見は尊重すべきだと思う。

水産部も事前にそれぞれの立場からの意見を聞いて協議を行い、立場を明確にしたうえで取引委員会に臨んでいただきたい。

・ 水産部としては、来年以降、生産者の意見や物流を考慮して専門部会にフィードバックしたい。

(3) 結果

原案どおり決しました。

(4) その他意見

【委員】

- ・ 休開市日についてもっと早く取引委員会を開けないか。
- ・ 専門部会を前倒しして、専門部会と取引委員会の期間を短縮してはどうか。来年はスケジュールの前倒しを検討してほしい。